



夢に向かって



| | | |
|-------|---|------------|
| 国 | 籍 | 中国 |
| 職 | 種 | 電子機器組立て |
| 実習実施者 | | 旭電器工業株式会社 |
| 監理団体 | | ELC 事業協同組合 |

狄 佳 DI JIA

質問！皆さんは日本に来た時の自分の立てた目標を覚えていますか？その目標は達成しましたか？

私は2年前に日本に来ました。入社式の自己紹介では、「必ず日本語検定2級と1級を取って立派な通訳になる」と言ったことを覚えています。しかし私は工場で作業に入った当時、日本語がわからず現場の人にいっぱい迷惑をかけてしまいました。

ある日仕事で日本人の上司に作業の指示を受けた時、私は彼が何を言ったのか理解できませんでしたが、分からないことが恥ずかしくて、「はい、分かりました」と言ってしまいました。数日後、現場のリーダーさんが怒った顔で、「空箱を出荷するということはどういうこと！泥棒だよ、泥棒！」と言いました。作業の指示の意味がわからず中身の確認をしなかったため、空箱のまま出荷してしまったのです。この出来事をきっかけに私は日本語の理解力や慎重に作業をすることの大切さ、分からない時は「分かりません」と正直に伝えることの大切さを実感しました。

翌日から私は早朝に宿舎で日本語を勉強し仕事前にも事務所でリーダーさんに教えてもら

い、休日は図書館で勉強しました。現場でもなるべくたくさんの日本語を話してもらうようお願いしました。みなさんとても親切で、分かりやすく日本語を教えてくださいましたおかげで私は2018年12月無事に日本語能力検定2級に合格しました。日本語も少しずつ分かるようになって自信もつきました。

次の目標は1級です。1級の日本語は本当に難しかったですが毎日単語を暗記したり、日本のドラマやアニメを見て勉強しました。しかしその最中、私にとって一番辛い出来事が起きました。中国にいる祖父が突然なくなってしまったのです。大切な人を失ったショックのため私は毎日落ち込んで勉強する気もおきませんでした。何度も泣いて、もう中国に帰りたいとも思いました。でもそんな時、会社のみなさんが、「ディジャア！元気を出して頑張るね」と励ましてくれたので気持ちを入れ替えることができました。

それからの私は先輩からの助言で勉強方法を工夫しました。単語を覚える時は例文も一緒に覚える。そうすることで言葉の使い方がよく理解でき、簡単には忘れません。そして2019年12月に見事1級に合格することができました。結果通知を見た時は自分の夢に近づいたような気がして嬉しさで胸がいっぱいになり、叫びそうなほどでした。

努力を続けるのは本当に「しんどい」し辛い。でも夢を叶えるためにはどんなに辛くても一生懸命頑張ることが大切だとおじいちゃんが教えてくれた気がします。

おじいちゃん、私はおじいちゃんの自慢の孫になれるようにこれからも頑張るよ。最後の1年間も諦めず、立派な通訳になれるように努力するからね。これからもずっとどこかで私のことを見守っていてくれるよね。